



本時のねらい

シンクロマットに取り入れる技を修正したり、自分の力にあった技を安定して取り組んだりすることができる。

主な学習活動

ICT機器を用いて、シンクロマットに取り入れる技を修正し、友達と教え合う。



子供たちの様子

ICT機器を使って自分たちの動きを確認したり、修正ポイントを見つけたりすることができた。一つ一つの技の精度を高めるためやより美しいシンクロマットになるように、グループで教え合う姿が見られた。



授業を終えて

この授業を通して、マット運動に苦手意識をもっていた子どもたちが意欲的に活動する姿が見られた。グループでの活動を通して、1つのものを完成させるために友達と教え合ったり、できる喜びを感じたりすることができた。